

組織拡大、基盤強化に軸足

令和7年度通常総会を開催

11議案を承認 第31期理事41名、 監事2名を選任

全社連の令和7年度通常総会は6月30日午後2時30分からKKRホテル東京で開催された。令和7年度事業計画案など上程された11議案は全て承認された。役員改選では第31期の理事、監事を選任し会長には中島ヒロ子氏（熊本）が再任された。理事会では副会長6名が再任され新執行部3役も決まった。中島体制は2期目に入り、引き続き組織拡大や基盤強化に取り組む（2面に関連記事）。



令和7年度の通常総会（右の3氏は来賓）

当日は定数38のうち出席理事が31に達し、司会の亀島延昌総務部長が総会の成立を告げた。開会の辞では福長徳治副会長が「本日は慎重な審議をお願いします」と挨拶。続いて中島ヒロ子会長が「組織拡大・基盤強化に向けては、皆さんのお力をお借りし団結して取り組んでいきます。全社連をお支え頂きたい」と挨拶した。

この後、厚生労働省健康・生活衛生局の諏訪克之生活衛生課長の祝辞を藤本昭彦課長補佐が代読。警察庁生活安全局保安課の松澤忍

課長補佐からは風俗営業の許可・処分件数、警察庁刑事局組織犯罪対策部組織犯罪対策第一課の朝長伸太郎課長補佐からは暴力団排除対策として、みかじめ料の事例についての報告も行われた。

来賓退席後、中島会長を議長に議案審議に入り、議案の読み上げや報告は伊藤素近専務理事や佐藤吉昭経理部長などが行った。先ず第1号議案（以下は①のよう

に表記）令和6年度事業経過報告②同収支決算報告③同剰余金処分案④同監査報告⑤同生活衛生関係営業対策事業報告⑥令和6年度（令和5年度補正予算）生活衛生関係営業対策事業

報告⑦各議案が一括上程され承認された。このうち監査報告は秋山俊介監事と八巻博和監事が行った（3面に関連記事）。

続いて⑧令和7年度事業計画案⑨賦課金及び徴収方法案⑩令和7年度収支予算案⑪振興指針の随時改正に伴う振興計画の取り扱いについて⑫各議案が一括上程され承認された。

最後に⑬任期満了に伴う役員改選の件として、第31期の理事41名、監事2名が常総会が終了した。

登録人数は 約1.7万人

6年度比 2%台の減

全社連の令和7年度登録人数（組合員数）は1万6997人で、前年度より463人（2.65%）減少した。新規加入者は1200人余りだが、退会者が1600人余りいた。傘下の38都道府県組合中、21県が登録人数を減らした。

増加した県では長野が82人増と最多で、広島が37人増、青森が32人増だった。これら3県は6年度に厚生労働省から補助金を受け、組合の組織強化や加入促進等に取り組んだ。

登録数上位5県は沖縄、東京、北海道、大阪、福岡。

総会の終了後、午後4時からKKRホテルの宴会場で懇親会が開かれ、来賓を含む60余名が出席した。

総会後の懇親会で親睦

全国社交
飲食業 福岡大会の参加を呼掛け



総会後の懇親会で乾杯する出席者

懇談中、福岡県の杉元美智代理事長が10月27日（月）に開催される全国社交飲食業代表者福岡大会についてPRを行い、各県の参加を呼び掛けた。懇親会には伊添一成副会長の閉会挨拶により終了した。

中島会長の再任が決定

2期目「重責を痛感」と挨拶

生衛組合連合会初の女性
会長誕生から2年。中島ヒロ子氏が全社連総会で会長に再任された。



懇親会で挨拶する中島会長

中島会長は選任後、「1期目は皆様方のご協力の下、無事に終えることができた。2期目もご承認を頂き、大役を仰せつかり重責を痛感しております。今後とも皆様方のお力をお借りしながら業界発展に努めて参りたいと存じます。よろしくお願ひいたします」と挨拶した。

また懇親会の挨拶では、

呼び掛けた。

呼び掛けた。

呼び掛けた。

中島会長は選任後、「1期目は皆様方のご協力の下、無事に終えることができた。2期目もご承認を頂き、大役を仰せつかり重責を痛感しております。今後とも皆様方のお力をお借りしながら業界発展に努めて参りたいと存じます。よろしくお願ひいたします」と挨拶した。

また懇親会の挨拶では、呼び掛けた。

呼び掛けた。

水と生きる **SUNTORY**

ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。妊娠中や授乳期の飲酒はやめましょう。
お酒はなによりも適量です。のんだあとはリサイクル。㊤ サントリー株式会社

中島会長 副会長の6名が再任

福長・伊添・佐々木・町田・安宅・岸の各氏

専務理事 岸氏が兼任、総務部長 亀島氏、経理部長 佐藤(孝)氏



前列左から安宅副会長、町田副会長、伊添副会長、中島会長、福長副会長、佐々木副会長。後列左から岸副会長兼専務理事、佐藤経理部長、亀島総務部長

6月30日に行われた全社連の令和7年度通常総会では、第31期の役員が決定。役職も決まり、全社連は再び中島ヒロ子会長(熊本)を中心に副会長などが協力を固める強固な体制で新たなスタートを切った。

副会長には福長徳治氏(大阪、伊添一成氏(沖繩)、佐々木克己氏(広島、町田宏之氏(新潟)、安宅修治氏(北海道)、岸久氏(東京)の6名が再任された。

また執行部三役は、専務理事に新任の岸久氏(副会長兼任)、総務部長に亀島延昌氏(東京)、経理部長

第31期の役員人事が決定

全社連の令和7年度通常総会で承認された令和6年度事業経過報告(令和6年4月1日〜令和7年3月31日)の概況は次の通り。

【概況】

令和6年5月23日第1回理事会において、理事長交代があった岩手県及び香川県からの推薦により理事として選任された。

春の叙勲では、伊添一成氏(全社連副会長・沖縄県生活衛生同業組合連合会会長)が旭日小綬章を、秋の叙勲では丹野健一氏(山形県会長・前理事長)が旭日章、赤塚ミツ子氏(元新潟県副理事長)が旭日章を受賞されるという慶事が続いた。

長年要望してきた交際費

令和6年度事業経過報告の概況

損金算入可能な飲食費 限度額引上げ周知

課税の「特例措置の延長」及び「飲食費限度額の引上げ」が令和6年度税制改正により4月1日より施行され、損金算入が可能となる飲食費が5千円から1万円に引き上げられた。業績回復に遅れをとっている社交飲食業界にあっては飲食需要の喚起を促すものとして、年度当初より周知活動に力を注いだ。

円高、物価高騰等厳しい状況が続いたが厚生労働省はもとより各行政機関の指導の下、衛生水準の維持向上に努め、地域社会との共生を図り、お客様が安全・安心して過ごせる治安維持に努め、消費者擁護並びに業界の発展に努めている。



土岐昌一氏



鈴木悦朗氏



中田恵美子氏



岩田和久氏



斎木辰也氏



佐々木哲朗氏

41名 新理事は4名 福島、愛知、高知、鹿児島 新監事に佐々木氏と斎木氏

全社連総会の役員改選では、任期満了に伴い第31期の理事41名、監事2名が選任された。

このうち新理事として鈴木悦朗氏(福島県)、土岐昌一氏(愛知県)、岩田和久氏(高知県)、中田恵美子氏(鹿児島県)の4名が選任された。

また監事には新たに佐々木哲朗氏(宮城県常務理事)と斎木辰也氏(東京都常務理事)の2名が選任された。

に新任の佐藤孝一氏(山形)が選任された。

これらは総会を中断して行われた令和7年度第2回



岩瀬一郎氏

事務局長に岩瀬一郎氏

全社連の事務局長に6月11日付で岩瀬一郎氏(67)が着任した。岩瀬氏は6月13日の全社連事務局会議で挨拶し「5月まで全国指導セン

ターに約8年おりました

事務局日誌

4月21日 警察庁来訪。中島会長、伊藤専務理事、4月21日 執行部会。執行部。5月14日 全社連・東京ブロック総会。福長副会長。5月21日 令和7年度第1回正副会長会議。正副会長、執行部。5月22日 第1回理事会。監査会。5月23日 厚生労働省との意見交換会。中島会長、伊藤専務理事。5月26日 九州ブロック協議会・九州大会。中島会長、町田副会長。6月13日 第3回事務局会議(記事4面)。6月16日 関東ブロック協議会総会。町田副会長。6月16日 田中まさし参事会。7月1日 第2回正副会長会議。正副会長、執行部。

議院議員秘書来訪。岩瀬事務局長。6月18日 全社連・東北ブロック協議会総会。町田副会長。6月18日 KKRホテル東京と総会・懇親会の打ち合わせ。岩瀬事務局長、田中事務局員。6月19日 プレミアムナイトデジタルスタンプリイ事務局との打ち合わせ。岩瀬事務局長、田中事務局員。6月20日 中央会理事会・総会・執行委員会。中島会長。6月23日 参議院選挙公約に関する政策懇談会。岩瀬事務局長。6月30日 令和7年度通常総会・懇親会。第2回事務局。7月1日 第2回正副会長会議。正副会長、執行部。

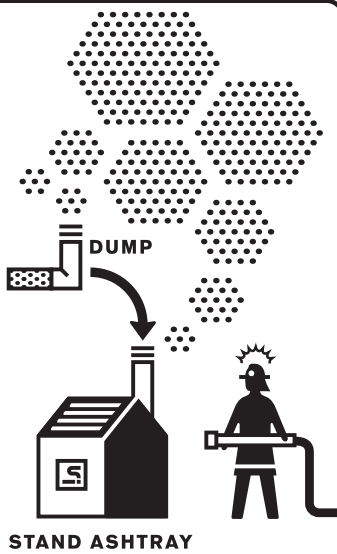
第31期理事及び監事

全社連の第31期(令和7年度)理事と監事は、令和7年度通常総会で次の通り承認された(敬称略)。

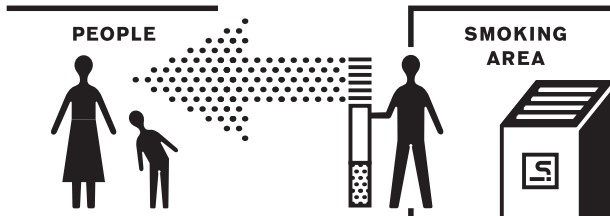
- 【理事】
- 北海道 安宅 修治
青森県 金澤政次郎
岩手県 瀬戸美栄子
秋田県 品川 敬一
宮城県 高橋 隆幸
山形県 佐藤 孝一
福島県 鈴木 悦朗
東京都 岸 久
栃木県 中島 延昌
群馬県 白石 一男
埼玉県 西谷 真也
静岡県 小川 潮
長野県 近藤 洋
新潟県 町田 宏之
山梨県 村瀬 信成
富山県 砺波 彰裕
石川県 梅村 光男
- 【監事】
- 佐々木哲朗(宮城県) 斎木辰也(東京都)

スタンド灰皿。
火を消さないで
入れるのは、
煙をふやす
行為だ。

Stand ashtrays.
Disposing of a lit
cigarette in one just
creates more smoke.



喫煙所の一步外は、
ちょっと喫煙所だと思った。
I thought a step outside the smoking area
was still a smoking area.



あなたが
気づけば
マナーは
変わる。





5月22日に全国生衛会館で開催された理事会

7年度第1回理事会

全社連の令和7年度第1回理事会が5月22日(木)全国生衛会館で開かれ、前回の理事会に引きつり、6月30日の全社連総会に上程する議案等が審議、承認された。

この日の理事会は出席理事26名、委任状10通で過半数を満たし成立した。

伊藤副会長の開会挨拶、中島会長の挨拶の後、中島会長の議長に、審議に入った。司会進行は伊藤専務理事が行った。まず議事録署名が行った。

監査会を開催

5月22日は全社連事務所で監査。秋山監事と八巻監事は、借対照表及び収支決算書、財産目録等を監査し、会も行われ、秋山俊介監事と八巻博和監事が令和7年度の監査内容を適正と判断した。

者推薦の件については、厚が承認された。各県組合からは推薦枠を超える応募があった。

その他、国庫補助金に係る旅費規程の改正については、令和7年度の対策事業から交通費の請求に際し、領収書の添付が必要になったことが説明された。また、全国大会(10月27日の福岡大会)について、杉元理事



令和7年度第1回の正副会長会議

全社連の令和7年度第1回正副会長会議が5月21日(水)午後、東京の全国生衛会館で開催された。会長・副会長の6名と執行部2名が出席した。今回は、翌7月1日には総会の改選後、初の正副会長会議が開かれた。

(福岡県理事長)から説明が行われた。この後、来年の全国大会開催地について話し合われ、宮城県が内定した。高橋理事(宮城県理事長)は「既に週一ペースで会議を開いています。よろしく願っています」と挨拶した。第1回理事会は福岡副会長の閉会の辞で終了した。

10月27日の全国社交飲食業代表者福岡大会 各県からの参加を7月末まで受付

「1人でも多くのご参加を」

10月27日(月)に開催される全国社交飲食業代表者福岡大会は、各都道府県から参加受付が7月31日(木)に締め切られる。

大会は全社連が主催し、福岡県社交飲食業生活衛生同業組合が主催。福岡県組合は、「1人でも多くのご参加をお待ちしております」と呼び掛けている。

式典・大会は同日午後2時30分から福岡市博多区の福岡国際会議場(石城町)で開催され、功労者への表彰や全体会議が行われる。

懇親会は午後6時からホテルオークラ福岡(下川端)で開催され全社連カラオケの参加受付が7月31日(木)に締め切られる。

懇親会費を含む大会参加費は1人1万5000円。都道府県組合ごとに一括してメールかFAX(092-7250-6751)で大会実行委員会事務局に申し込む。大会翌日(10月28日)の公式エクスカーション(有料)は、大宰府天満宮・九州国立博物館・柳川下り・北原白秋生家・唐津・呼子コースの3コース。

元気は福岡から…きてくんしゃい！

中島会長と杉元委員長が連名で呼び掛け

全国社交飲食業代表者福岡大会の案内パンフレットには、大会会長の中島ヒロ子・全社連会長と大会委員長の杉元美智代・福岡県組合理事長の連名で挨拶文を掲載した。概略は次の通り。

◇

薫風さわやかな季節を迎え、皆様におかれましてはますますご清栄のこととお慶び申し上げます。さて、令和7年度全国社交飲食業代表者福岡大会はわが九州の表玄関、九州一の都市、福岡市において開催されます。

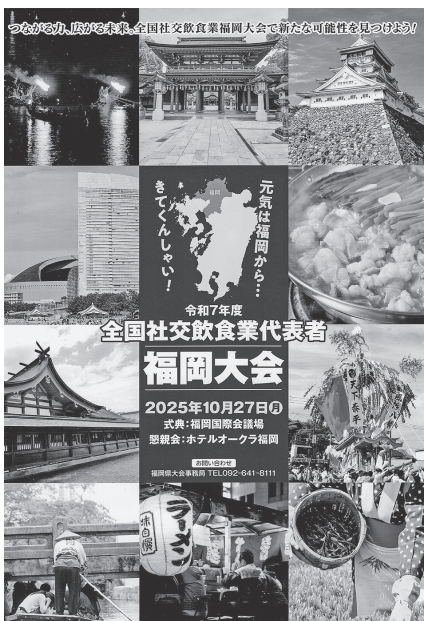
福岡での全国大会は平成13年(2001年)以来、24年ぶりとなりますが、九州では平成23年

の熊本大会、令和元年の長崎大会に続き全国の皆様を九州にお迎えできますことを大変うれしく思っております。

福岡は三方を海に囲まれ、文字通り海の幸・山の幸にも恵まれております。また、全国からの交通アクセスも大変よいところでございます。

「コロナ」～5年 元気は福岡から、を合言葉に、全国の皆さまをお迎えすべく、組合員一同、準備に励んでおります。

大会が開催されます10月は気候も良い時期です。どうぞ一人でも多くの方がご参加くださいますよう、心よりお待ち申し上げます。



正副会長会議を開催

総会の役割分担も話し合う

東京都組合は5月の総会で岸久理事長(60)が再任(2期目)され第31期のスタートを切った。組合事務所は昨年末に賃料負担が大きかった新宿から銀座支部の事務所内に移転。令和7年度は事務局も統合し経費削減を図るため財政状況の改善が見込まれ、組合事業に一層、注力する。

現在は12支部体制だが、門前仲町など3地域で支部の立ち上げを目指しており、既存支部の横の連携も強め



岸理事長

都道府県組合にフォーカス

⑩東京都社交飲食業生活衛生同業組合

ていきたい考えた。

昨年末と今春の2回、全社連と開催した研修会では役員など延べ60人が受講し、組織強化や日本公庫の生衛融資等の重要な学びを得た。

令和7年度は生活衛生関係営業対策事業(厚生労働省の補助金)に取り組み。全社連で対象となる5組合の1つに内定しており、組合の組織強化

補助金事業で加入促進を計画 組合案内やホームページ刷新へ

岸理事長は「組合員には今後も経営の再構築を図る資金として、無担保無保証で借りられる衛経、振興貸付の周知徹底を図っていくが、補助金で作る組合案内にも柱として記載し、未加入の事業者は、社交組合に入ってもらおうと動機付けたいです」と話す。

全社連では副会長の岸理事長が新たに専務理事を兼任することになり、亀島延昌副理事長が総務部長に就任し執行部に入った。

NIKKA WHISKY

セッションするたび、自由が見つかる。

NIKKA session

ニッカ セッション

NIKKA session

ウイスキー ストップ! 20歳未満飲酒・飲酒運転。 販売者: アサヒビール株式会社

よろこびがつながる世界へ

KIRIN

おいしいとこだけ搾ってる。

一番搾り

STOP! 20歳未満飲酒・飲酒運転。 お酒は楽しく適量で。 妊娠中・授乳期の飲酒はやめましょう。あきびんはお取扱店へ。

キリンビール株式会社

www.jasrac.or.jp